

浄化槽の整備効果 1 東北～中部エリア

全国自治体での浄化槽整備の取組と整備効果レポート



東北～中部地方の 各自治体での整備効果を紹介しす

青森県

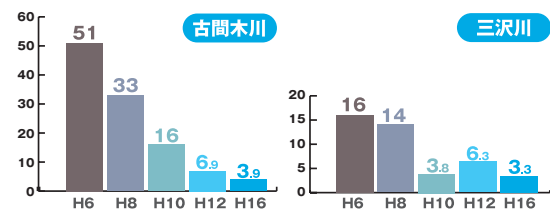
水質汚濁が改善
されています!

三沢市

人口	43,249人
浄化槽設置数	554基
整備人口	7,510人

水質の改善を目的として、水質汚濁状況の調査(グラフ参照)を実施していますが、下水道や農業集落排水施設、浄化槽の整備が進むにつれて、市内を流れる河川では、急速に水質の改善が図られています。そのうち三沢川では、水質の改善により、平成10年頃から、一時は姿を消していた鮭が遡上するまでになっています。

■古間木川・三沢川におけるBOD調査結果 (mg/ℓ)



秋田県

悪臭が軽減され、
ハエが少なくなりました!

藤里町

人口	4,248人
浄化槽設置数	105基
整備人口	533人

農業集落排水施設や下水道のほか、平成15年度から浄化槽市町村設置整備事業を実施し、年間20～30基程度ずつ整備しました。これらの効果により、生活雑排水による悪臭が軽減しました。また、水のきれいな小川で発生するオニヤンマが、小学校周辺で大量に見られました。

群馬県

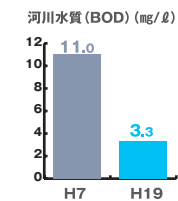
人口が増えているのに
水がきれいになりました!

千代田町

人口	11,690人
浄化槽設置数	440基
整備人口	2,132人

平成元年度から浄化槽設置整備事業を開始し、生活排水処理施設の整備を進めました。町内の主要河川6箇所で行っている水質調査では水質の改善がみられました。

■河川水質の推移



長野県

18年間で水質改善され
おいしい作物ができました!

栄村

人口	2,484人
浄化槽設置数	438基
整備人口	1,422人

平成6年度から浄化槽整備を開始し、平成17年度末現在426基が設置されました。これにより、整備された集落内の小河川の水質(BOD)の数値が、整備前の平成4年の調査数値に比べて50～60%減少しました。

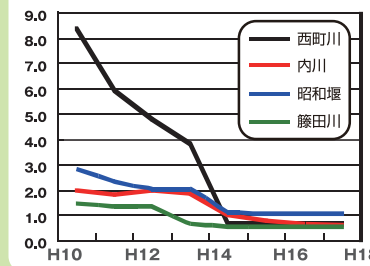
さまざまな整備効果事例を紹介

池田町

18年間で水質改善され
おいしい作物ができました!

池田町は、生活雑排水等の増加により町内の河川汚濁が深刻となり、平成6年度から公共下水道事業を平成2年度から浄化槽設置整備事業を開始して、平成17年度までに浄化槽113基を整備しています。その結果、町内の河川水質の保全や、テレビCMにも採用された北アルプスと田園風景の織り成す景観が確保され、美しい眺望と清純な水で育った作物により町の経済の活性化にも寄与できています。

■8年間の河川水質(BOD)調査結果(mg/ℓ)



富山県

ホタルが増えて
害虫が減りました!

砺波市

人口	49,453人
浄化槽設置数	1,190基
整備人口	7,288人

梅檀山地区での浄化槽市町村整備推進事業により、同地区の主要水源である和田川周辺でホタルが年々多く見られるようになってきました。また、平野部での浄化槽設置整備事業により、夏場における団地周辺等の流れの悪い排水路での蚊やボウフラ発生による苦情や問い合わせが聞かれなくなりました。

水環境保全への取組参照 26ページ

小矢部市

水中生物調査で
たくさんの生物がいました!

人口	33,459人
浄化槽設置数	729基
整備人口	2,500人

■水辺環境が回復した概要

公共用水域の水質汚濁防止と河川の水量確保を目指して、合併処理浄化槽の設置促進を図ってきました。平成17年6月、市内6小学校が川の中にすむ生物調査を行ったところ、きれいな水にすむ生物がたくさんみつかり、水辺環境の回復が確認できました。

静岡県

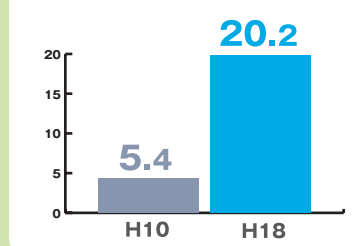
洗剤の泡も
悪臭も消えました!

牧ノ原市

人口	50,472人
浄化槽設置数	2,228基
整備人口	10,178人

合併前の旧相良町では、平成2年度から浄化槽整備事業を開始し、平成17年度までに1,003基が設置されました。これにより、旧町の中心部を流れる萩間川では、以前は雑排水が垂れ流しにされていたため、洗剤の泡がいっぱいで悪臭もありましたが、今では洗剤の泡も消え、臭いもなくなってきています。

■浄化槽処理人口普及率の経年変化(%)



知っていたり、おもしろそうな市町村は
あるかな?みんなで調べてみよう!

全国で浄化槽を整備している街や村がど
んなところか調べてみましょう!どんな街や
村が見つかるかな?

知っている街や村の名前

調べてみた街や村のようす

市町村名:

見どころ・食べ物・名物・歴史など

街や村の形を描いてね!